

えん - enn -

2020.12
第2号

広げよう、支え合いの輪。 Vol.2

超高齢社会を迎えるわがまち大郷町で、住民や専門職・関係機関が協力し、高齢者を明るく・楽しく・ポジティブに支える地域づくりを進めています！



【表紙】コロナ禍を逆手に地域づくり！

「コロナは心配だけど、自宅にこもってばかりでは運動不足も気になる」。そう語りだしたのはお達者サロンのお世話役さん。相談を受けた生活支援コーディネーターが勢見ヶ森古墳公園山百合保存協会とのつなぎ役となり、7月半ば、山百合鑑賞と公園散策という「三密」回避の野外活動としてサロンを再開させました。当日は保存協会会長の村松さん（表紙写真右端）から説明を受けながら自然を堪能し、久しぶりに会う仲間との会話に花を咲かせました。勢見ヶ森古墳公園は今年に入り「三密」を避けられるレクリエーションの場として注目を集めています。



ご縁
があつて
円
となる。



郷

(おーさと)

(制作) 大郷町地域支え合い推進協議体
 (問い合わせ先) 大郷町役場 保健福祉課 長寿・介護係
 〒981-3592 大郷町粕川字西長崎5-8 (庁舎内1階)
 ☎ 022-359-5507 FAX 022-359-3287

【土手崎地区】笑顔もこだまする「さわやか会」



◇ 終始会話が笑いも止まらない楽しいひと時 ◇

「土手崎地区で女性だけで集まる会が開かれる」と民生委員さんに教えていただきお邪魔してきました！台風19号で被災した写真の返却会を中粕川地区・土手崎地区・仮設住宅の3カ所で開催した時に「こんな感じで集まって話をするのも良いよね」と住民同士で声をかけ合い、今年2月から活動が始まりました。参加者は毎回10～15名程度で、みんなで楽しく軽体操に励み、健康維持に取り組んでいるようです。

新型コロナウイルスの影響で一時は活動自粛を余儀なくされましたが、現在は感染症対策をしながら、活動を続けています。今後も皆さんのところにお邪魔させていただきます♪

突撃
となりの
集いお宅の
場の場



(問1) 開催時期は決まっていますか？

(問2) どんな活動をしていますか？

(問3) 役割は決まっていますか？

(答1) 農繁期などの忙しい時期以外は、毎月第二月曜日に開催するよ。場所は土手崎の分館！

(答2) 毎回話し合っていて決めてるよ。最近は体操教室に通っているメンバーから軽体操を教わって運動しているよ！

(答3) 自分達の会だからみんなで決めてやることにしてるよ！



わいわいがやがや



マスクは必須アイテム！

活動再開後の様子
(今年10月)



のび～



参加費集めるよ～

お菓子があってもいいよね！

まずは挨拶をお願いします。



手伝うよ！

これから集まる時は声掛け手伝ってね！

初めての活動の様子
(今年2月)



適切な距離を保って♪

適切な距離を保って感染対策◎



ソーシャルディスタンス

ー コロナ禍における地域づくりに向けてー

新型コロナウイルス感染防止対策の影響で、行事やイベント、サロン活動などの集いの場が中止となり、先の見えない自粛生活にお疲れの方も多くいらっしゃると思います。

地域の中で当たり前に行われていた様々な活動の休止は、人との交流を疎遠にし、高齢者に限らずあらゆる世代の社会的孤立につながっていくことが心配されます。

大郷町でも支援を模索しておりますが、改めて地域の中で人と人が関わり合うことの重要性を認識し、感染予防を徹底しながら、地域づくりに向けて取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための留意点

- ①三密（密閉・密集・密接）を避ける
- ②こまめな換気をする
- ③適切な距離を保つ
- ④マスク着用・うがい手洗い（アルコール消毒）の徹底



暮らしをもっと豊かに

地域のお宝情報

丸山地区のみなさん

第2弾

丸山地区では、地区役員と防火クラブ、子供会、消防団等が協力し誰でも参加できるようなイベントを開催し、世代交流が図れるように工夫しながら活動しています。

6月には花壇の植え替え、7月には生き物調べ等の野外活動を実施し、親子で楽しく参加していました。



お宝情報大募集！

『こんな活動やっているよ』『私たちの活動も紹介して』などぜひ教えてください。取材に行きます♪